

**令和2年度
一般財団法人松本市芸術文化振興財団
事業計画書**
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

第1 財団運営の基本方針

1 所管業務

令和2年度は、引き続き松本市から指定管理者の指定を受けて、美術館施設2館、文化芸術施設3館の管理運営を行います。

施設ごとに運営目標を定め、市民の文化芸術にふれる機会や活動の場の提供により、文化芸術活動の普及に努めます。また、自主事業にあたっては、各施設の強みを生かした事業を実施し、地元にはゆかりのある出演者による公演や、芸術性の高い作品から娯楽性のある作品の公演等を幅広く行うことで、市民に親しまれる館運営を目指します。

施設区分	施設名	開館時期	指定管理の区分		
美術館	松本市美術館	平成14年4月	期間：H29/4/1～5年間		委託料方式
	松本市梓川アカデミア館	平成3年1月	期間：H29/4/1～5年間		
文化芸術施設	松本市音楽文化ホール	昭和60年10月	期間：H29/4/1～5年間	特命指定 (非公募)	委託料と利用料金制の併用
	まつもと市民芸術館	平成16年8月	期間：H30/4/1～5年間		
	松本市波田文化センター	平成7年4月	期間：H30/4/1～5年間		

2 財団の組織強化

(1) 経営の健全化

会計・税務事務を適正に執り行うため、引き続き税理士などの専門家から支援を受けるとともに、職員のコンプライアンス意識の高揚とコスト意識向上を図るため、各種研修を実施します。

事業の実施にあたっては、事業収入の向上や補助金等の獲得により事業の拡充を図り、健全な運営を目指します。

(2) 財団改革

「財団改革の基本方針」（平成18年3月策定）並びに松本市の「外郭団体等への市の関与のあり方の基本方針」に基づく経営計画に沿い、財団の機能強化を図ります。

また、働き方改革など、各種労働関係法に適切に対応するため、適正な人材配置や効率的な業務プロセスの構築など、機動的な組織整備を実現していきます。

(3) 連携強化

施設間のみならず、様々な分野で活動している団体や企業、文化施設との連携を深め、文化事業の充実を図る事業を展開するなど、新たな鑑賞者層の拡大に努めます。

3 職員体制

令和2年4月1日予定

単位：人

区分		部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計
事務局	市職	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1	一般事務	1	4
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		2	5
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	2			3
	財団							一般事務 売店事務	1 1	2
	計				1		2		2	5
梓川アカデミア館	市職			館長 (美術館副館長兼務)	(1)	館長補佐 (美術館副館長補佐兼務)	(2)			
	財団							一般事務 学芸員	1 1	2
	計								2	2
音楽文化ホール	財団	館長	1			館長補佐 プロデューサー	1	一般事務 企画営業 企画広報 オルガニスト	4 1 1 1	10
	計		1				2		7	10
市民芸術館	市職			支配人 (事務長兼任)	1	係長	1			2
	財団	芸術監督	1			プロデューサー 舞台技術部長	1 1	一般事務 企画制作 舞台技術	5 7 6	21
	計		1		1		3		18	23
波田文化センター	市職			館長 (芸術館支配人兼務)	(1)					
	財団					係長 (企画制作事務)	1	一般事務 舞台技術	1 1	3
	計						1		2	3
合計	市職		1		3		4		1	9
	財団		2		0		5		32	39
	計		3		3		9		33	48

1 松本市美術館

活 動 方 針

1 基本目標

- (1) 松本市美術館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

《鑑賞の場》 美術資料の鑑賞に適した展示環境を創出し、地域や世界の優れた美術作品を身近に鑑賞できる機会を充実します。

《表現の場》 市民の芸術活動の発表や展示ができる表現の場の提供を通して、未来への発展を展望する美術遺産の創成を支えます。

《学習の場》 生涯学習を推進する学習拠点として、各種学習機会を市民に提供し、未来の芸術文化の担い手となる人材の育成を図り芸術文化に親しむ環境をつくります。

《交流の場》 美術館活動を通じて地域に開かれた身近で親しみやすい交流の場、ふれあいの機会の充実に努めます。

2 令和2年度の重点的な取組み

(1) 来館者サービス・施設管理業務

来館者に対するホスピタリティの高い案内・対応を心がけ、「また来たい」「また利用したい」と思っただけの施設運営に努めます。

ア 受付・監視業務：受付・案内、常設展示室の監視

イ 貸館業務：市民ギャラリー、多目的ホール、講座室、アトリエ、版画室、子供創作館
ほか施設の使用受付・許可・貸出と円滑な利用に向けた案内の実施

ウ 管理業務：設備管理・保守点検、清掃、警備業務

エ 情報提供・広報業務

オ 来館者サービスの充実

(2) ミュージアムショップ運営業務

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、お客様に「夢をお持ち帰りいただく空間」を目指した企画運営を行います。

ア 心地よい空間づくり

イ 展覧会、イベント等に連動した企画・販売

ウ 人気作家や地域をテーマとした企画・販売

エ シーズンに合わせた企画・販売

(3) 環境整備

施設の適正な維持保全を通じて、利用者、観覧者の満足に結びつく環境づくりに努めます。

3 利用促進対策

- (1) 施設管理業務等に関しては、来館者アンケート等利用者の意見を参考に運営の改善を図り、リピート利用の促進に努めます。

- (2) 子育て家族にも気軽にアートを楽しんでもらうため「子育てパパ・ママの美術鑑賞日」を特別展示に合わせて設定し、託児を行います。(年20回)
- (3) 美術館ホームページについて、運用を担う指定管理者の立場から、より効果的な広報に結びつくものとなるよう協力してまいります。
- (4) 急増する外国人来場者への対応として、外国人目線に立った環境整備をより一層充実するとともに、災害時の避難誘導體制等の強化にも努めてまいります。

4 市主催事業との連携強化

草間彌生作品の特別拡大展示や企画展を中心とした市主催事業の広報や運営に、積極的に協力してまいります。

事業内容（市直轄事業） 《参考》

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	事業内容	入場見込(人)		事業収入	市委託料又は補助金
1 企画展示		71,000			
目的	令和2年度の企画展開催にあたり、広報や運営のサポートを中心に積極的な事業協力を行います。				
1	柚木沙弥郎のいま	4月18日～6月7日			
	松本ゆかりの染色家、柚木沙弥郎の近年作を中心に展示	11,000			
2	よみがえる正倉院宝物 ー再現模造にみる天平の技ー	7月18日～8月30日			
	芸術性に優れた正倉院宝物の再現模造作品を展示	20,000			
3	[みんなのミュシャ] ミュシャからマンガへ - 線の魔術	9月19日～11月29日			
	ミュシャ作品と彼に影響を受けた作家達の作品を展示	40,000			
2 常設展示		98,300			
目的	草間彌生作品の拡充展示を継続してPRするほか、上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクションの展示などについても、積極的にPRを行います。				
1	草間彌生 魂のおきどころ	現在開催中～令和3年3月下旬			
	常設展示室全スペース利用し草間彌生作品を展示	98,300			
合計	4 事業	169,300			

2 松本市梓川アカデミア館

活 動 方 針

1 基本目標

- (1) 松本市梓川アカデミア館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の美術の生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

2 令和2年度の重点的な取組み

- (1) 事業に関する業務
 - ア 美術品及び民俗資料、歴史資料の収集及び展示、展覧会に関する業務
 - イ 資料の保管・貸出に関する業務
- (2) 施設の運営に係る業務
 - ア 観覧料及び使用料の徴収業務
 - イ 施設の観覧及び利用の受付、許可及び取り消し、貸出業務
 - ウ その他 接客・応対業務、広報・PR業務など
- (3) 施設の管理に関する業務
 - ア 警備・清掃業務
 - イ 施設、設備、備品の保守及び維持管理
- (4) 教育普及に関する業務
 - ア 子どもを対象としたワークショップ開催に関する業務
 - イ その他 各種講座開催に関する業務

3 利用促進対策

- (1) 貸室の利用促進に向け松本市美術館との連携を図り、ギャラリー利用希望者に対しアカデミア館を含めた選択肢を提供していきます。
- (2) 1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるように働きかけます。
- (3) 小学校での「昔の暮らし」社会科見学の受入れを積極的におこない、地域のボランティア（コンシェルジュ）と、子どもたちとの世代間交流を促進していきます。
- (4) 子どもを対象としたワークショップ等を信州梓川賞展の関連イベントとして実施し、美術への関心を高めてもらうとともに、中学・高校生の職場体験等を積極的に受け入れ、館への関心を深めるよう努めます。
- (5) 多くの来場者・参加者にお越しいただけるよう、各種メディアを通じて積極的に広報活動を行います。また、梓川アカデミア館だより「みんなで梓川アカデミア館へ行こう」を発行し、催事予定、ギャラリーなどの利用案内等を広報していきます。

事業内容						
区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	事業内容		入場見込(人)		事業収入	市委託料又は 補助金
1 常設展示			2,000	35	0	0
目的	梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品、梓川の歴史や文化遺産、昔の生活を紹介(歴史・民族資料)及び山岳写真とクラシックカメラを展示します。					
1	常設展示		通年			
	梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品および、民俗資料、地元出土の土器や写真パネル等のほか、山岳写真、各年代で活躍したクラシックカメラ、8ミリ、16ミリ撮影機等を展示		2,000	35		
2 企画展示			3,000	150	0	0
目的	波田地区在住の作家による企画展及び今回で20回目の節目を迎える信州梓川賞展を開催します。					
1	企画展「あべおさむ絵画展」(仮)		令和2年7月23日～8月16日			
新	人々の暮らし等を独特の世界観で描いた、あべ氏の企画展		1,000	150		
2	第20回信州梓川賞展(松本市委託事業)		令和3年2月～3月			
継	梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展		2,000			
3 教育普及(ワークショップ等)			90	105	0	0
目的	松本の伝統文化である七夕人形作りの講座、親子・一般を対象とした「布ぞうりづくり」及び子どもを対象にしたワークショップを開催し教育普及事業を展開していきます。					
1	七夕人形作り講座		令和2年7月			
継	松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承		30	20		
2	子どもワークショップ「絵本体験」		令和2年7月～8月			
新	夏休みを中心に子どもを対象にしたワークショップを開催		20	45		
3	ワークショップ「布ぞうりづくり」		令和2年7月～8月			
継	親子・一般を対象にしたワークショップを開催		20	40		
4	梓川賞展ワークショップ「子ども絵画教室」		令和2年12月			
新	梓川賞展に出品した児童・生徒を対象にした絵画教室		20			
4 コンサート			120	50	0	0
目的	アカデミア館の開館30周年を記念したコンサートを開催します。					
1	開館30周年記念「ウィンターコンサート」		令和2年12月			
新	松本出身のピアニストを招いた記念コンサートを開催		120	50		
5 施設利用(ギャラリー利用者も含む)			20,000	0		
合計	8事業		25,210	340	0	0

3 松本市音楽文化ホール

活 動 方 針

1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行います。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の音楽を提供すると共にオリジナル企画の充実も図り、「ここでしか聴けない」コンサートを展開します。
- (2) 松本市および長野県出身・在住のプロ演奏家の活動を支援する共催公演、高校生を含むアマチュアのためのセミナー、クリニックを開催、市民の音楽文化の向上を図ります。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会を開催、アウトリーチも積極的に展開します。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や育成援助を行います。

2 令和2年度の重点的な取組み

- (1) 優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしく、国際的に高く評価される演奏家、国内外で注目されている演奏家をいち早く招き、市民に豊かな音楽体験を提供します。
- (2) 松本ゆかりの演奏家、地元の音楽団体とのつながりを深めつつ、サイトウ・キネン・オーケストラをはじめ松本が培ってきた音楽文化の蓄積を生かし、さらに発展させていきます。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン、ポジティブオルガン、チェンバロを活用して、演奏会や市民のための講習会の充実を図ります。また、ポジティブオルガンによる保育園等へのアウトリーチの試みを拡大していきます。

3 利用促進対策

- (1) 利用者懇談会における音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図ります。
- (2) 自主事業の企画にあたっては、コンサート時のアンケートを参考とし、多くのお客様にご来場いただける魅力ある企画となるよう努めます。
また、引き続き託児サービス、U-25（25歳以下）料金の設定により、若年層の取り込みを図ります。
- (3) 令和元年度にリニューアルした会報誌「ハーモニー」、SNS（facebook、Twitter）など多様なツールを活用して幅広い層に対する広報の充実を図ります。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込		収入見込(千円)	
	演奏会内容		入場見込(人)	(千円)		事業収入	市委託料又は補助金
1 招聘事業			3,450	24,242		14,770	9,472
目的	優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしく、国際的に高く評価される演奏家、国内外で注目されている演奏家をいち早く招き、市民に豊かな音楽体験を提供します。						
新	1	堀米ゆず子&児玉桃デュオリサイタル ベートーヴェン・イヤーのオープニングを飾る ヴァイオリン×ピアノデュオ。	6月26日(金)	550	1,868	1,720	148
	2	東京フィルハーモニー交響楽団特別演奏会 人気指揮者バッティストーニを迎えての35周年 記念コンサート。TCアルプ下地尚子氏も出演。	10月7日(水)	600	10,382	4,860	5,522
新	3	マリオ・ブルネロ バッハを弾く ピッコロ・チェロとチェロでバッハのヴァイオリンとチェロのための無伴奏曲を弾く。	10月29日(木)	550	1,920	1,720	200
	4	プレガルディエン「冬の旅」 現在圧倒的な評価を得ている名テノールで聴く シューベルトの名曲「冬の旅」。	11月6日(金)	550	3,168	2,460	708
新	5	レイフ・オヴェ・アンズネス ピアノリサイタル 世界トップクラスの実力と人気を誇るアンズネスが 待望の松本初登場。	12月3日(木)	550	4,879	2,760	2,119
	6	音楽の絵本 with パイプオルガン 圧倒的人気のズーラシアン・ブラス、今年度は パイプオルガンも加えてのアンコール公演。	3月21日(日)	650	2,025	1,250	775

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込		収入見込(千円)	
	演奏会内容			入場見込(人)	(千円)	事業収入	市委託料又は補助金
2 自主企画事業			4,070	10,209	5,295	4,867	
(1) 特別自主企画事業			1,430	4,934	3,950	984	
目的	音楽文化ホール・オリジナル企画シリーズ。地元のつながりを生かしつつ、松本らしい音楽文化の発展につなげます。						
新	1	アマルコルド 究極のア・カペラ	9月18日(金)				
		合唱界注目のドイツのヴォーカルアンサンブル、松本初登場。	600	1,857	1,800	57	
新	2	川本嘉子&吉野直子 デュオリサイタル	11月17日(火)				
		SKO奏者による室内楽シリーズ第2弾は、ヴィオラとハープで。	550	2,037	1,720	317	
新	3	廣江理枝 オルガンリサイタル	2月14日(日)				
		日本を代表するオルガニストによるムソルグスキー「展覧会の絵」他。	280	1,040	430	610	
(2) 経常自主企画事業			2,640	5,275	1,345	3,883	
目的	松本市ゆかりの演奏家とのネットワークを生かし、オルガンなどホール保有の楽器を生かして、幅広い層に楽しんでいただけるコンサートを開催します。						
継	1	第41回新人演奏会	4月19日(金)				
		長野県出身の音楽関係大学新卒者等によるコンサート	100	688	100	588	
継	2	夜オルガン Vol. 10	4月24日(金)				
		人気のワンコインコンサート(新妻由加)	300	253	150	103	
継	3	栗形亜樹子チェンバロリサイタル	5月24日(日)				
		チェンバロ講習会講師による恒例のリサイタル	100	371	200	171	
継	4	THE 鍵盤フェスタ! 2020	7月19日(日)				
		ホール所有の鍵盤楽器をすべて使った夏のオープンハウス企画。	700	1,154	0	1,154	
継	5	夜オルガン Vol. 11	9月11日(金)				
		人気のワンコインコンサート(山口綾規)	300	253	150	103	
新	6	オルガンとサクソフォンで贈るクリスマス2020	12月12日(土)				
		新たな企画でオルガンによるクリスマス・コンサートを。	340	1,088	345	743	
継	7	ザ・ハーモニー・フェスティバル	3月7日(土)				
		市民からの公募による合唱フェスティバル	400	1,120	400	720	
継	8	お出かけオルガン	調整中(4回)				
		ポジティブオルガンを使ったアウトリーチコンサート	400	301	0	301	

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	演奏会内容	入場見込(人)		事業収入	市委託料又は補助金
3 共催事業		14,200	0	0	0
目的	松本をベースに活動する芸術団体等との共催事業。主催事業の幅を広げ、ホールのもつネットワークを強化します。				
1	第34回島内灯籠まつり				
継	地元町会恒例の夏祭り	12,000			
2	OMF ふれあいコンサート2公演/リサイタル1公演	8月～9月			
継	セイジ・オザワ 松本フェスティバル 室内楽公演	1,800			
3	第34回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル				
継	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート	400			
4 セミナー事業		615	1,514	884	630
目的	ホール所有のオルガン、チェンバロを生かした講習会を開催します。また、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じて音楽技術の向上を図ります。				
1	第19期チェンバロ講習会	5回			
継	講師＝栗形亜樹子（バイエル修了者対象）	75	804	140	664
2	初めてオルガン	6回×2			
継	講師＝原田靖子（一般市民対象）	120	0	144	△ 144
3	オルガンレッスン発展コース	通年			
継	講師＝原田靖子（初めてオルガン修了者対象）	120	0	600	△ 600
4	管楽器&指揮法クリニック	調整中			
継	講師＝洗足学園講師陣（高校生対象）	300	710	0	710
5 その他		0	4,049	0	4,049
1	事業共通費	通年			
			4,049	0	4,049
合計	31事業	22,335	40,014	20,949	19,018

2 貸館事業

目標	利用料金収入	19,680千円
----	--------	----------

- (1) 施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ちよくご利用いただくために、相手の立場に立った親切な対応を心がけます。
- (2) 施設利用者及び鑑賞者等を含めた利用者数については、直近平常年度過去3カ年平均を上回る人数を目標に、施設の利用促進に努めます。(目標100,000人)

3 音楽文化活動支援事業

(1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援します。

イ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」(ハーモニーメイト編集・発行)に掲載します。

(2) ハーモニーメイトの育成援助

団体の自主性を尊重し、事業に協力するとともに育成・援助をします。

(3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行います。

(4) 演奏ボランティア

お出かけオルガン以外にも、オルガニストによる演奏ボランティアを行います。

4 まつもと市民芸術館

活 動 方 針

1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。

2 令和2年度の重点的な取組み

- (1) 松本の厳しい冬に気軽に演劇を楽しんでいただく「冬のカーニバル」の第二弾を平成30年度に引き続き上演します。
- (2) 長野県と連携し、オーディションメンバーにより県内でレジデントをして立ち上げ、□その後劇場上演作品に仕上げる「ヴォイツェック」を全国で上演します。
- (3) 芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで、幅広いジャンルの公演を提供します。また、引き続きレクチャーやワークショップの開催のほか、広報誌「幕があがる」等の充実も図ります。
- (4) 事業の実施に当たっては、各種の補助金、助成金の取り込みに務めるほか、県内外の施設と連携しつつ、効率的な運営を目指します。□

3 利用促進対策

- (1) アンケート調査等に基づいて、要望を把握し公演ラインナップの参考とします。
- (2) 来館者に好評を得ているインフォメーションコーナーのフリーペーパースペースには、自主事業（公演）に関する書籍・資料等のほか、文化芸術に関する資料なども展示し、気軽に来館を促す取り組みを進めます。
- (3) シアターパークを、ポスター・写真・絵画等の展示や音楽・ダンスなどを気軽に発表できる場として、更に環境整備を進めることとします。
- (4) チケットクラブ会員を対象とした自主事業（公演）のチケット先行販売などの販売促進対策を進めることとします。
- (5) 中学・高校の職場体験やインターンシップを積極的に受け入れることにより、若者の芸術館への理解度を深めるよう努めます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等 公演内容	ジャンル	開催時期 入場見込(人)	支出見込 (千円)		収入見込 (千円)	
						事業収入	市補助金
(1) 創造・発信型事業			2,770	85,000	42,700	42,300	
目的	芸術監督のもと館自らが演劇作品を企画制作し創造発信することで、市民芸術館の文化芸術事業を広く知らしめるとともに、新しい舞台芸術の鑑賞機会の場を提供します。また、松本に長期滞在して作品づくりをするなどして、市民とアーティストの交流を図ります。						
1 新	『ジャリ』（仮題） 『ユビュ王』の作者ジャリの人生を描いた新作を上演。	演劇	7月	800	22,000	10,400	11,600
2 新	『ヴォイツェック』 串田監督演出。レジデントで作上げた作品を劇場版に。	演劇	10月	700	16,000	9,100	6,900
3 継	TCアルププロジェクトWS 木内宏昌を迎え、2021年上演に向けた長期WS	演劇	11月	10	2,000	0	2,000
4 継	冬のカーニバル Vol.2 『MANN ist MANN』に引き続き、冬に楽しめるエンターテインメント作品	演劇	2月	1,260	45,000	23,200	21,800
(2) 鑑賞・招聘型事業			14,750	85,000	42,470	42,530	
目的	施設の各舞台空間を十分に活用するジャンルを考慮し、演劇・ダンス・音楽等、様々なジャンルの作品を幅広い年齢層に鑑賞機会を提供します。特に質が高くコストのかかる演劇は、ロングランでないとな採算が取りにくく、民間だけの取り組みは難しいため、公共ホールの役割の一つとして招聘に努めます。						
1 新	『Scarlet Princess』 ルーマニアで制作された『櫻姫』。全国ツアーを予定	演劇	5月9日	450	22,000	12,000	10,000
2 新	木ノ下歌舞伎『三人吉三』 新感覚の歌舞伎。初の大空間で全幕5時間の上演	演劇	6月20日	700	15,000	5,700	9,300
3 新	石丸幹二・吉田次郎コンサート 歌手としても定評のある石丸幹二と世界的に活躍する吉田次郎のコンサート	音楽	6月7日	160	2,500	700	1,800
4 新	ミュージカル『ミス・サイゴン』（共催） 名作ミュージカル	演劇	7月10日～12日	3,600	0	100	△ 100
5 新	ねずみの三銃士 新作（共催） ねずみの三銃士。満を持した新作	演劇	11月	4,800	0	100	△ 100
6 新	『野田版・真夏の夜の夢』 野田秀樹が潤色したシェイクスピアの名作をプルカレーテが演出	演劇	11月	700	13,000	7,500	5,500

区分 番号	学芸費	ジャンル	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)		
	公演内容		入場見込(人)		事業収入	市補助金	
新	7	カムカムミニキーナ新作	演劇	11月17日			
		松村武演出、八嶋智人はじめ劇団員が集結			120	2,500	480 2,020
継	8	爆音映画祭 (共催)	映画	11月			
		高音質で鑑賞する映画祭			700	0	30 △ 30
新	9	新作ダンス『星の王子様』	ダンス	11月21日			
		森山開次が名作の振付に挑む			600	12,000	6,400 5,600
新	10	モダンスイマーズ新作公演 (共催)	演劇	12月9日			
		ドラマ性の高さで定評のある劇団の新作公演			120	0	10 △ 10
新	11	ナイロン100℃新作	演劇	1月16日			
		ケラリーノ・サンドロヴィッチが率いる人気劇団の新作			500	8,000	3,800 4,200
新	12	『セールスマンの死』	演劇	1月20日			
		長塚圭史演出の再演。			800	10,000	5,550 4,450
新	13	歌舞伎舞踊公演 (共催)	伝統芸能	3月13日			
		歌舞伎俳優による舞踊公演			1,500	0	100 △ 100
(3) 教育普及・育成・市民参加型事業			0	9,460	34,430	10,150	24,280
目的	子どもたちに舞台芸術の鑑賞機会を提供するとともに質の向上を目指した発表機会の提供とその支援、また、様々な作品の理解をより深めるための講座等機会を提供します。 更に、セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会との共催により、「子どものためのオペラ」を開催するとともに、フェスティバル成功に向け、人的・物的な支援・協力を行います。						
継	1	高校演劇講習会	演劇	6, 1月			
		高校演劇連盟の作品作りを総合的にサポート			100	100	210 △ 110
継	2	OMF こどものためのオペラ (共催)	音楽	9月			
		学生のクラシック鑑賞の第一歩として			4,000	0	10 △ 10
継	3	松本演劇祭 (共催)	演劇	9月			
		25周年を迎える松本演劇祭をサポート			750	300	10 290
継	4	高校演劇中信地区大会	演劇	9月			
		高校演劇部の発表会をサポート			300	0	0 0
継	5	チャオ!バンビーニ	その他	11月21日			
		全館を子供に開放する1日。			2,000	5,000	2,300 2,700

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)			
	公演内容					入場見込(人)	事業収入	市補助金	
6 継	レクチャープログラム		その他	通年		200	600	0	600
	作品をより深く知るための事前レクチャー								
7 継	市民オペラ		オペラ	12月		700	15,000	0	15,000
	オリジナル作品を制作								
8 継	シアターファクトリー		演劇	通年		30	13,320	7,500	5,820
	市民参加型演劇塾をさらに演劇学校化								
9 継	こどもたちの映画祭 (共催)		映画	3月27日		1,200	0	30	△ 30
	様々な子供向け映画の上映								
10 継	バックステージツアー		その他	3月下旬予定		180	110	90	20
	普段は立ち入ることのできないゾーンの体験ツアー								
(4) 観光・地域活性化協働事業					2,000	3,500	0	3,500	
目的	オリンピックの開催により信州まつもと大歌舞伎の上演がないため、新たに「まつもと街中JAZZ」を開催し街の賑わいを創出します。街と連携し、飲食とともに音楽をを楽しむ屋外ジャズクラブを目指します。								
1 新	まつもと街なかJAZZ		その他	9月19日		2,000	3,500	0	3,500
	気軽にJAZZを楽しむ屋外コンサート								
(5) アウトリーチ事業					200	1,200	100	1,100	
目的	市民の舞台芸術に対する関心を高めるため、館にとどまらず演劇公演などを各地域に届け、文化をより身近なものとして親しんでもらう動機付けとします。								
1 継	アウトリーチ公演		演劇	通年		200	1,200	100	1,100
	市内外の施設へファクトリー経験者が向いて公演								
(6) 学芸事業等					0	23,580	37,290	△ 13,710	
目的	実際に劇場で鑑賞の機会のない市民や全国へもまつもと市民芸術館の活動を広めます。また、単なる劇場の広報誌を超えたクオリティを目指します。								
1 継	学芸費		その他	通年			23,580	6,310	17,270
	広報誌「幕があがる。」の発行など								
2 継	事業共通費 (収入)		その他	通年			0	30,980	△ 30,980
	貸館事業収入 (事業費へ充当)								
合計	33事業				29,180	232,710	132,710	100,000	

2 貸館事業

目標	利用料金収入	36,980千円
----	--------	----------

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう専門的な立場から支援します。
- (2) 一般利用の開館時間は、午前8時30分から午後10時ですが、利用計画により柔軟に対応します。また、休館日も利用の少ない日に設定するなど利用者の要望に応えます。
- (3) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用も推進します。

3 協働推進事業

ホールボランティアを芸術館のパートナーと位置付け、来館者サービスの向上を図るため、職員とともに育成事業を実施します。

- (1) 劇場フロントスタッフのための技術習得や接遇等の各種研修、先進施設への視察の実施
- (2) 防災訓練等の共同実施

4 大規模改修工事について

市が開館15年目となる平成30年度から3カ年で舞台設備関係を中心にした改修工事を実施することから、休館に関する周知を引き続き行うとともに、施設利用の相談に対して適切に対応します。

年度	休館する期間	休館する施設
H30	平成30年11月～令和元年2月（4カ月）	主ホール
R元	令和2年1月～令和2年2月（2カ月）	小ホール
R2	令和3年2月（1カ月）	主ホール、小ホール

5 その他

施設見学や職場体験、インターンシップ等を積極的に受け入れます。

5 松本市波田文化センター

活 動 方 針

1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。
- (2) 自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切に、鑑賞の場だけでなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行っていきます。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の援助する一方で、広く利用いただけるように努めます。

2 令和2年度の重点的な取組み

- (1) 自主事業に関しては、アクトホール（260席）のサイズと音響（スピーカー利用）を生かしたプログラムを企画します。今年度も40代～60代の働き盛りをターゲットに、久しぶりにホールに足を運んでいただける機会とします。
- (2) 松本市の西部地域の文化の拠点として、地元の団体、保育園、学校等と連携していく中で、ワークショップやアウトリーチを行うなど、地域と密着した活動を実施します。今年度は複合施設という性格を生かし、図書館と共同して開催します。
- (3) 継続している事業についても、アンケートなどを参考にお客様目線で楽しんでいただけるよう工夫し努力します。体験型のピアノイベントは希望者が多いため2日間の開催とします。

3 利用促進対策

- (1) 利用者の立場に立って、専門的技術支援を行うなどして、充実した催事となるよう支援し次回の利用につなげます。
- (2) アンケート結果を参考するなど、利用者の要望に柔軟に対応してまいります。
- (3) イベントガイドやフェイスブックなどを積極的に活用して、利用促進のためのPRに努めます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等 公演内容	開催時期 入場見込(人)	収入見込(千円)			
			支出見込 (千円)	事業収入 市委託料又は補助金		
1 鑑賞型事業		573	2,850	1,112	1,738	
目的	幅広い年齢層にお越しいただけるように、音楽、舞台、映画と多様なジャンルのプログラムに配慮します。また、子ども向け公演に付随するワークショップやアウトリーチも企画します。地域の方々を中心に足を運んでいただき舞台鑑賞を楽しんでいただけるように努めます。					
1 新	幼児～小学生向けの大型人形劇 (子ども向けの作品)	未定 210	未定 1,000	240	760	
2 継	「はた映画上映会」 (上質な映画を楽しんでいただける映画上映)	未定 153	未定 180	137	43	
3 継	オトノイロVol.10 (音響を生かしたプロによるヴォーカルコンサート)	3月 210	1,670	735	935	
2 市民参加型事業		338人 43組	360	228	132	
目的	良質のピアノ(ベーゼンドルファー)の活用として、一般の方に弾いてもらえる機会を2つの形で用意します。また、アマチュアの音楽家と地元の生産者とのイベント共同を通じて、地域のホールとしてより身近に感じていただくよう努めます。					
1 継	「波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート2020」 (地元で愛されている合唱団の恒例のコンサート)	5月 208	70	104	△ 34	
2 継	オトノイロVol.9「真夏のすいか物語」 (アマチュアのコンサートと地元の物産販売のイベント)	8月 130	120	65	55	
3 継	「第21回ピアノカーニバル」 (ベーゼンドルファーの市民コンサート)	9月 25	170	50	120	
4 継	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー」 (ベーゼンドルファーの自由演奏)	2月 18	0	9	△ 9	
3 アウトリーチ事業		30	0	0	0	
1 新	学校等へのアウトリーチ (子ども向け作品に伴うアウトリーチ)	未定 30	未定 0	0	0	
4 その他		0	120	0	120	
1	事業共通費	通年	120	0	120	
合計		8事業	941人 43組	3,330	1,340	1,990

2 貸館事業

目標	利用料金収入	5,780千円
----	--------	---------